

「総合リハビリテーション」第52巻 総目次

2024 年（第 1 号～第 12 号）

数字は通巻頁数，（ ）は号数

巻頭言

棘上筋断裂の手術を受けて思うこと	篠田 裕介	105(2)
旅とリハビリテーション	栗林 環	209(3)
感覚入力と教育	福井 勉	329(4)
ことばの溝を埋めていく	補永 薫	441(5)
卒寿の父に思う	吉橋 学	557(6)
がんリハビリテーションとの出会い	杉浦 英志	685(7)
VUCA の時代においても	村永 信吾	791(8)
二人の恩師	濱田 全紀	885(9)
義足と社会	梅澤 慎吾	1009(10)
キセキ	高橋 哲也	1127(11)
変わっていく変わらないもの	横田 一彦	1253(12)

特集

● リハビリテーションの医療経済学		
医療経済学とは何か—医療経済学の		
スコープ	今中 雄一	7(1)
リハビリテーションの臨床疫学研究		
および医療経済評価	康永 秀生	13(1)
医療経済評価における QOL の利用		
	池田 俊也	19(1)
地域医療における資源配分	松田 晋哉	25(1)
医療政策の経済学的評価	後藤 励	35(1)
● 脳卒中治療の進歩		
「脳卒中と循環器病克服 5 ヶ年計画」		
と「脳卒中・循環器病対策基本法」		
による脳卒中医療の均てん化		
	小笠原邦昭	111(2)
脳卒中治療ガイドライン 2021〔改訂		
2023〕の改訂ポイント	黒田 敏	119(2)
脳卒中患者への情報提供・相談支援		
	岡田 靖	127(2)
ブレインハートチーム		
	吉村 壮平・横田 千晶・	
	豊田 一則	133(2)

脳卒中リハビリテーション診療の進		
歩	角田 亘	143(2)
● 糖尿病足—予防とリハビリテーションの最新アプ		
ローチ		
『糖尿病合併症管理料』の創設が拓		
いた「下肢末梢動脈疾患指導管理		
加算」,「下肢創傷処置」,「下肢創		
傷処置管理料」等について	秋野 公造	215(3)
糖尿病から切断に至るハイリスクの		
メカニズム	富田 益臣	223(3)
誰もが気を付けるフットケア		
	小田原 恵・西田 壽代	231(3)
糖尿病足潰瘍に対する歩行機能, 足		
部機能の影響—理学療法士の役割		
	河辺 信秀・渡部 祥輝	241(3)
潰瘍の予防や治療のためのフットウェア		
1. 処方の実際	上口 茂徳	249(3)
2. 下肢救済領域における義肢装		
具士の役割と支給制度	安田 義幸	257(3)
足潰瘍や足潰瘍後の症例へのリハビ		
リテーション	今岡 信介	263(3)
● 人工関節置換術後の長期成績を改善させるリハビ		
リテーションと治療戦略		
人工関節とその長期成績—総論		
	津田 英一	335(4)
人工股関節	河野 俊介・東島 直生・	
	上野 雅也・馬渡 正明	341(4)
人工膝関節	原藤 健吾・東海林淳一・	
	佐野由布子・金田 和也・	
	小林 秀	353(4)
人工肩関節	山門浩太郎	363(4)
リウマチ性疾患における注意点		
	山本 直弥	373(4)
● 回復期リハビリテーション医療を推進するチーム		
アプローチ		
現状と課題	畠中めぐみ・宮井 一郎	447(5)
栄養管理	木島 綾乃・前田さやか・	
	小口 和代・八木 友里	

転倒予防……………松浦 大輔・北村 新・近藤 輝…	457(5)	企業における支援……………堀口 明子…	827(8)
排泄ケア……………松田 恭平・植村 修…	473(5)	● 高次脳機能障害者を地域で支える	
退院支援……………補永 薫・菅澤 昌史・高木 朋子…	485(5)	地域のネットワークと家族支援	
就労支援……………菊地 尚久…	495(5)	……………渡邊 修…	891(9)
● NICU からのリハビリテーション		急性期病院での対応……………秋元 秀昭…	899(9)
ハイリスク児の臨床的疫学……………平野 慎也…	563(6)	リハビリテーション病院での対応	
成育環境が将来の疾病リスクに与える影響—DOHaD 学説とは		……………青木 重陽…	905(9)
……………中野 有也・白井まどか・木村 太郎・村川 哲郎・城所 励太…	569(6)	子どもへの対応……………橋本 圭司…	911(9)
NICU における理学療法の役割		福祉における支援の実際	
……………守岡 義紀・野々垣政志…	575(6)	……………永吉美砂子・下濱 和義…	917(9)
NICU における作業療法の役割		就労支援の実際—総論、就労継続支援 A 型・B 型事業および就労定着支援……………永吉美砂子・下濱 和義…	927(9)
……………行 功一郎・大野 七海・深尾 圭翔…	587(6)	就労移行支援事業所における就労支援の実際……………扇 浩幸…	935(9)
NICU におけるこころのケア—心理士の視点から……………池田 夏葉…	595(6)	自動車運転への対応……………武原 格…	943(9)
NICU におけるファミリーセンタードケア……………豊島 勝昭…	603(6)	● 義肢装具治療の最前線	
ハイリスク児のフォローアップ		義肢装具治療の近年の進歩……………坂井 一浩…	1015(10)
……………石井のぞみ…	609(6)	脳卒中患者のリハビリテーションと	
● 脳卒中上肢機能の徹底改善		長下肢装具……………富田 憲・大高 洋平…	1023(10)
リハビリテーション治療の選択基準		短下肢装具……………山本 澄子…	1029(10)
……………藤原 俊之…	691(7)	義手最前線……………柴田八衣子…	1037(10)
Constraint-induced movement therapy (CI 療法)……………竹林 崇…	699(7)	義足の近年の進歩と義足ユーザーへの適応……………赤星 和人…	1043(10)
ロボットを用いた機能訓練		電動車椅子……………高塩 純一…	1053(10)
……………内山 侑紀・道免 和久…	709(7)	● 脊髄機能の回復とリハビリテーション治療	
神経筋電気刺激療法		上肢の機能回復とリハビリテーション……………高浜 功丞・神保 和正…	1133(11)
……………川上 途行・伊藤 大将…	715(7)	下肢の機能回復とリハビリテーション……………愛知 諒・河島 則天…	1143(11)
非侵襲的脳刺激療法		体幹機能の回復とリハビリテーション……………佐藤 弘樹…	1149(11)
……………橘高 千陽・蜂須賀明子・伊藤 英明・越智 光宏・松嶋 康之・佐伯 覚…	723(7)	不全麻痺に対する再生医療とリハビリテーション……………森田 智慶・佐々木雄一・佐々木祐典・渡邊 耕太・本望 修・山下 敏彦・寺本 篤史…	1155(11)
生活期の支援……………藪崎さや子・石丸 敦彦・高岡 徹…	731(7)	完全麻痺に対する再生医療とリハビリテーション治療	
● 障害者就労の今		……………中野 英顕・植村 修・山田 深・田代 祥一…	1163(11)
障害者の働く意義と権利……………栗原 久…	797(8)	ロボットを用いたリハビリテーションによる脊髄機能回復	
医療における支援……………豊田 章宏…	805(8)	……………清水 如代・門根 秀樹・久保田茂希・山崎 正志・羽田 康司…	1173(11)
教育機関における就労支援……………永野 和秀…	811(8)		
障害者就労支援センターにおける支援……………稲葉健太郎・角谷 勝巳…	819(8)		

脊髄に対する電気刺激を用いたニュー
ーロモデュレーションと機能回復
……………篠崎 宗久…1181(11)

● 非がん性疾患の緩和ケアとリハビリテーション医療 非がん性呼吸器疾患

……………神津 玲・北川 知佳…1259(12)

循環器疾患—心不全終末期における
心臓リハビリテーション：緩和ケ
アとの共存……………白石 裕一・的場 聖明・
三上 靖夫…1265(12)

慢性腎臓病……………伊藤 修…1273(12)

神経難病—緩和ケアとリハビリテー
ション……………中島 孝…1279(12)

摂食嚥下障害—認知症に対する
「食支援」の進め方
……………齋木 章乃・戸原 玄…1289(12)

入門講座

● てんかんとリハビリテーション

1. 脳性麻痺とてんかん……………久保田雅也… 43(1)

2. 脳卒中とてんかん
……………波多野敬介・藤本 礼尚… 151(2)

3. 自動車運転……………大谷 啓介・川合 謙介… 271(3)

4. てんかんと就労支援……………藤川 真由… 383(4)

● 研究倫理は難しいと思っているあなたに読んでも らいたい 研究倫理の基礎知識

1. 研究倫理の基礎—被験者保護を
中心に……………一家 綱邦… 505(5)

2. 「人を対象とする生命科学・医学
系研究に関する倫理指針」の理解
に向けて—基本事項と臨床情報の
取扱い……………松井 健志… 627(6)

3. 倫理審査委員会……………神里 彩子… 739(7)

4. リハビリテーション医療におけ
る研究倫理……………花山 耕三… 835(8)

● あなたは知っていますか？ 現場で必要な医療知 識・技術

1. 救命救急……………中村 俊介… 951(9)

2. 薬剤……………高橋 哲也・藤原 俊之…1067(10)

3. 栄養……………吉村 芳弘…1187(11)

4. 画像評価……………釵持 洋美・小澤 里恵・
宮越 浩一…1297(12)

実践講座

● 排便障害と排尿障害

4. 在宅における排泄ケアと多職種

連携の実際……………安藝奈々枝… 49(1)

5. 新しい難治性排便障害の治療法
—経肛門的洗腸療法
……………仙石 淳・乃美 昌司… 157(2)

● パラスポーツの魅力を伝えるには？

1. パラスポーツの導入にあたって
……………緒方 徹… 279(3)

2. 公認パラスポーツ指導者の立場
から—一緒にスポーツを楽しむと
いうこと……………和田恵美子… 391(4)

3. パラアスリートを取り巻く環境
から……………荒川 英樹… 511(5)

4. 学齢障害児に対するパラスポー
ツ導入—障害者スポーツ文化セン
ター横浜ラボールの取り組み
……………北川 智子… 635(6)

● 高度肥満症患者のリハビリテーション治療

1. 高度肥満症者に対する運動と指
導……………大沢 愛子・前島伸一郎… 747(7)

2. 高度肥満症患者に対する栄養療
法・栄養食事指導……………徳澤 千恵… 841(8)

3. 高度肥満症患者に対する福祉機
器の選定……………武末 大藏… 959(9)

4. 高度肥満症患者の関節障害とリ
ハビリテーション治療
……………原 茂之・森 成志…1075(10)

5. 高度肥満症患者の呼吸障害とリ
ハビリテーション治療……………三浦 平寛…1197(11)

6. 高度肥満症患者の心機能障害と
リハビリテーション治療……………江渕 貴裕…1313(12)

● パーキンソン病治療の新しい展開

1. 臨床診断……………野川 茂…1083(10)

2. 薬物療法……………野川 茂…1205(11)

3. 運動療法……………石井 光昭…1305(12)

エキスパートに聞いてみよう！

私たちの障害者権利条約

……………藤井 克徳・津田 美郷・
谷川 本明・高岡 徹… 615(6)

特別記事

補装具費支給制度の指針及び要領の

改正ポイント……………徳井重加根…1064(10)

公募連載

● 勉強会どうしてますか？

1. ICF を活用し症例検討形式での
職員勉強会……木佐 俊郎・酒井 康生・
蓼沼 拓・馬庭 壯吉… 83(1)
2. 呼吸療法・呼吸リハビリテーシ
ョンにおける参加型の研修開催
……石光 雄太… 193(2)
3. 「医療・福祉研究塾（二木ゼミ）」
の紹介……二木 立… 303(3)
4. メタバースでの医療教育の可能
性と課題—仮想現実がもたらす学
びの変革……中山 直樹・虎 一真・
駒橋 徹・山内 智美・
古賀久美子・岩橋 佑典… 425(4)
5. 施設や職種を超えて勉強会を開
催する際の工夫—摂食嚥下 EBM
研究会—業務に負担少なく、聞か
たいこと・知りたいことを、ざっ
くばらんに共有する研究会…野崎 園子… 539(5)
6. 地域における勉強会の立ち上げ
とその運営……木本 龍・齊藤 充郎・
袴田 龍一・矢部 信之… 663(6)

連載

● 認知症者・家族をさまざまな観点や立場から支える コミュニケーションスキル

5. 支持的精神療法の観点から
……繁田 雅弘… 69(1)
6. 認知行動療法の観点から…田村 法子… 179(2)
7. 認知機能低下についての不安・
家族の支援や支援者自身に森田療
法を生かす……塩路理恵子… 293(3)
8. 動機づけ面接の観点から…須藤 昌寛… 415(4)
9. 認知症専門医の立場から…大石 智… 529(5)
10. 療養支援の立場から……田中 博子… 651(6)
11. 認知症の人に対する作業療法の
実践—コミュニケーションを中心
に……村井 千賀… 765(7)
12. 言語聴覚士の立場から……飯干紀代子… 861(8)
13. 社会福祉士の立場から—一緒に
時を過ごし、つながりを育む。専
門職として何もしない勇気をもつ
……山口 喜樹… 981(9)

● 子供の車椅子・電動車椅子

4. バギー……西方 倫彰… 75(1)
5. 身体に不自由のあるこどもの電
動車椅子と電動移動機器（Power
Mobility Devices）……高塩 純一… 187(2)
6. 車椅子や電動車椅子を使ってで
きる子供のスポーツ……中村 詩子… 299(3)

● リハビリテーション診療に役立つ関節 MRI の診かた

1. 関節 MRI の撮影・読影依頼の
ポイント……坂本 圭太… 421(4)
2. 肩関節の MRI……坂口 勝信… 535(5)
3. 肘・手関節の MRI……松浦 哲也… 659(6)
4. 股関節の MRI……平尾 昌之… 773(7)
5. 膝関節の MRI
……金山 智之・中瀬 順介… 867(8)
6. 足関節・足部の MRI……山口 智志… 987(9)

● わたしたちのメンタルヘルスケア

1. メンタルヘルスケア総論①—予
防的側面を中心に……小山 文彦… 991(9)
2. メンタルヘルスケア総論②—職
場内の連携体制と復職支援を中心
に……小山 文彦…1105(10)
3. 看護師のメンタルヘルスケア・
サポート……谷島 和美…1237(11)
4. 医師のメンタルケア・
サポート……沖野 和麿・富岡 大・
真田 建史…1339(12)

● チーム医療を支えるリハビリテーション看護

1. リハビリテーション看護からみ
る摂食嚥下の管理—必要な動作を
引き出す看護アプローチ
……矢野 聡子・吉良 淳子…1109(10)
2. リハビリテーション看護からみ
る排泄管理……谷口 真弓…1231(11)
3. リハビリテーションからみるス
キンケア……稲熊 清人・小柳 礼恵…1335(12)

研究と報告

- 変形性膝関節症患者における臨床最
小効果量を満たす筋力測定値の基
準値……岩崎 翼・三澤 由子… 57(1)
- 全国標準よりも早い回復期リハビリ
テーション病棟入院は Functional
Independence Measure で評価した
認知機能の改善度を高くする
……佐藤 圭祐・末永 正機… 63(1)

長期生存が可能であった転移性脊椎腫瘍患者における手術後の運動機能と歩行能力との関係	川上 貴弘・鴨田 博人・木下 英幸・西村 恵子・坂井美奈子・米本 司・武田 昂典・萩原 洋子	163(2)
膝痛を有する高齢者における情動的サポートと要支援・要介護認定—JAGES 2013-2019 縦断研究	坂本 和則・河口謙二郎・井手 一茂・池田 登顕・近藤 克則	171(2)
高齢者の社会参加と生きがい—JAGES2013-2016-2019 縦断研究	山田 彩恵・小林 周平・井手 一茂・中込 敦士・近藤 克則	399(4)
映像記録型ドライブレコーダーを用いた脳損傷者の実車運転評価	吉原 理美・田中 創・伊藤 恵美	407(4)
長期安静臥床が必要な化膿性脊椎炎保存治療患者の在院日数に関する因子の分析	本村 聖也・杉山 統哉・曾我 大・松岡 恵美・野崎 和哉・田中宏太佳・伊藤 圭吾	641(6)
腰椎変性疾患術後患者の転倒と身体機能の関連	草野 美優・大坂 祐樹・古谷 英孝・星野 雅洋・大森 圭太・五十嵐秀俊	753(7)
人工膝関節全置換術に対する術後早期のペダリングエクササイズの有効性	入山 渉・中川 智之・金子 貴俊・小野田知夏・鈴木 雅人・大関 健司	965(9)
日本版リバーミード行動記憶検査児童バージョン(RBMTC)の信頼性と妥当性の検討	渡邊(阿部) 真理奈・橋本 圭司・渡邊 大貴・竹厚 誠・牧野 美咲・萩野 貴裕・浅野 ふみ・川手 信行	1093(10)
地域在住フレイル高齢者の運動社会参加を促進する地域要因の検討		

.....	中北 智士・松本 大輔・	
	高取 克彦	1213(11)
低出生体重児における日本語版		
ASQ®-3 の妥当性		
.....	橋本 圭司・盛一 享徳・	
	九島 令子・豊島 勝昭・	
	木本 裕香・石井のぞみ・	
	廣瀬 悦子・七條 了宣・	
	和田 友香・水野 克己・	
	伊藤 善也・長 和俊・	
	山口 健史・河野 由美	1223(11)

短報

ハンドヘルドダイナモメーターと頸部アタッチメントを用いた頸部筋力計測方法の開発	關口相和子・竹田真奈美・月永 暁裕・田中 早貴・柏村 浩一・古川美穂子・藤谷 順子	759(7)
---	---	--------

症例報告

脳卒中後アパシーによる身体活動量の減少が病棟歩行自立時期に及ぼす影響—アパシー症例と非アパシー症例の比較による検討	小菅 凜・工藤 哲史・赤岩 眞悠・佐々木健史・古田 亮一・菅原 和広	283(3)
重度記憶障害患者に対して段階づけた外的補助手段の活用がスケジュール管理に有効であった1症例	渡辺 裕生・瀬川 大・福本 倫之	289(3)
失語症が脳卒中ドライバーのスクリーニング評価日本版(J-SDSA)の成績に及ぼす影響—J-SDSA 成績と実車評価成績が乖離した失語症者3例での検討	川邊 圭太・那須 識徳	517(5)
同名半盲を残した2名の脳卒中患者に対するICF脳卒中コアセット包括版を用いた生活評価	大西 康史	973(9)
脳卒中片麻痺患者の経時的変化に合わせて多様な機器を用いて作業療法を行った1症例	横山 雄一・松岡 耕史	

再生医療と並行して行った促通回復療法によってピアノ演奏が回復した脳幹障害の1例	島田真太郎・伊藤 富英…1101(10)
……… 峯田 総介・佐々木由紀恵・遠藤 敏・進藤 順哉・川平 和美…1321(12)	

調査

発症後3年以降に相談があった高次脳機能障害者の特徴	……… 上田 幸彦・山口加代子・齊藤 敏子・松井 健太・四ノ宮美恵子… 847(8)
高次脳機能障害者に対するテレワーク支援の実態に関する研究	……… 北上 守俊・山口明乙香…1327(12)

紹介

認知リハビリテーションアプリ「認知リハあらた」の開発	……… 池野 雅裕・種村 純… 523(5)
越境学習効果を期待するOJT研修の工夫	……… 喜多 一馬・貝原 沙織・藤田 祥代・井川 裕基・野地 由紘・山川 楓太・芝 俊紀… 647(6)
デイケアセラピストに対する心不全アセスメント能力の向上を目的とした教育介入の取り組み	……… 諸富 伸夫・松宮 英彦・齊藤 正和… 855(8)

ひと

第61回日本リハビリテーション医学会学術集会会長になられた安保雅博氏	……… 岡本 隆嗣… 1(1)
------------------------------------	-----------------

Sweet Spot

●文学に見るリハビリテーション

ヒラリー・スパーリングの『マティス 知られざる生涯』	……… 高橋 正雄… 88(1)
夏目漱石の『坊っちゃん』—両親との関係	……… 高橋 正雄… 196(2)
森鷗外の『キタ・セクスアリス』—寄宿舎における性暴力被害	……… 高橋 正雄… 308(3)

『運命』と『新世界より』—障害受容過程を表現した兄弟曲	……… 高橋 正雄… 430(4)
アガサ・クリスティーの『ABC殺人事件』—精神障害者と冤罪	……… 高橋 正雄… 542(5)
エミリー・ブロンテの『嵐が丘』—ケア的人間としてのネリー	……… 高橋 正雄… 668(6)
ドストエフスキーの『カラマゾフの兄弟』—ゾシマ長老の兄の心的外傷後成長	……… 高橋 正雄… 780(7)
レオナルド・ダ・ヴィンチの『手記』—孤独と創造性	……… 高橋 正雄… 874(8)
ゲーテの『若きウェルテルの悩み』—ケア的な人間としてのロッテ	……… 高橋 正雄… 996(9)
司馬遼太郎の『ひとびとの足音』—昭和40年代の脳卒中への対応	……… 高橋 正雄…1116(10)
カズオ・イシグロの『日の名残り』—脳卒中の父親の介護	……… 高橋 正雄…1242(11)
宮澤賢治の『どんぐりと山猫』—障害者文学としての側面	……… 高橋 正雄…1342(12)
●映画に見るリハビリテーション	
「こころの通訳者たち What a Wonderful World」—聴覚障害と視覚障害のコミュニケーション文化をぶつける挑戦	……… 二通 諭… 89(1)
「瞽女 GOZE」・2—人の情念に火をつける稀有な一作	……… 二通 諭… 197(2)
「フジヤマコットントン」—「津久井やまゆり園事件・植松聖」へのアンサーとして	……… 二通 諭… 309(3)
「キューポラのある街」—戦後民主主義的人格として造形されたジュン	……… 二通 諭… 431(4)
「いつでも夢を」—一定時制高校生・卒業生への差別を告発した昭和の歌謡映画	……… 二通 諭… 543(5)
「PERFECT DAYS」—ダウン症の少年を登場させていることの意味を考える	……… 二通 諭… 669(6)
「おしゃべりな写真館」—だれもが安心して生きていける地域を形象化する	……… 二通 諭… 781(7)
「筆子・その愛—天使のピアノ—」—あるべき社会を創造する存在としての障害児・者	……… 二通 諭… 875(8)

「わたしのかあさん—天使の詩—」 —知的障害者の出産・子育てが広がる新時代への号砲……………	二通 論…	997(9)
「生きるのに理由はあるの? 『津久井やまゆり園事件』が問いかけたものは…」—優生思想克服の道程で正対すべき一作……………	二通 論…	1117(10)
「村八分」—組織的な不正やいじめ・差別と、それに抗する主体を可視化する……………	二通 論…	1243(11)
「ぼくのお日さま」 —この20年における性的マイノリティへの眼差しの変化を透視する……………	二通 論…	1343(12)

学会印象記

第39回 日本義肢装具学会学術大会……………	越智 光宏…	198(2)
第45回総合リハビリテーション研究大会……………	栗原 久…	311(3)
国際リハビリテーション研究会 第7回学術大会……………	今橋久美子…	315(3)
第7回 日本リハビリテーション医学会秋季学術集会……………	花山 耕三…	545(5)
第61回 日本リハビリテーション医学会学術集会……………	垣田 真里…	998(9)

学会報告

第54回中国四国リハビリテーション医学研究会……………	森本 兼人…	91(1)
第55回中国四国リハビリテーション医学研究会……………	松浦 哲也…	671(6)
第56回中国四国リハビリテーション医学研究会……………	山本 佳昭…	1345(12)

書評

齋藤 佑樹, 上江洲 聖 著「作業療法の曖昧さを引き受けるということ」……………	酒向 正春…	522(5)
山口 美和 著「PT・OT・STのためのこれで安心 コミュニケーション実践ガイド 第3版」……………	飯塚 照史…	640(6)
山口 美和 著「PT・OT・STのためのこれで安心 コミュニケーション実践ガイド 第3版」……………	深浦 順一…	764(7)

文献抄録

97(1), 201(2), 319(3), 433(4), 549(5), 677(6), 783(7), 877(8), 1001(9), 1118(10), 1244(11), 1353(12)